

2023

医療法人社団 誠和会



11月

はせだより

広報



イベントを満喫する ご利用者さまの様子

秋の“天然温泉イベント”が開催されました

「天然温泉」と美味しいご飯でリフレッシュしました！



デイケアセンターでは「天然温泉イベント」が開催されました。夏に引き続き、温泉は群馬県片品村の「ささの湯」をお取り寄せいたしました。

地下1,000mから組み上げている「ささの湯」は“美人の湯”として知られている「完全天然」の温泉です。とろみのあるお湯は身体を芯から温め、足湯だけでも「全身がポカポカする」とご利用者さまに喜ばれています。

お昼には、鮭やさつまいも、柿などの旬の食材を取り入れた「秋の和膳」をご用意いたし

ました。スタッフ手作りの和紙で作ったお品書きや柿など、細かなところから感じられる「秋」に行楽気分を味わっている様子でした。

本イベントに参加されたご利用者さまからは、「温泉に入れるなんて、今日はラッキーだわ」「疲れが癒される」「またやってほしい」とお喜びの声をいただきました。



スタッフ手作りの折紙紙柿やお品書きが素敵な「秋の和膳」▶

八街市の伝統文化「八街神社大祭」が開催されました

◆地域全体が一丸となったお祭りに患者さまも喜びました

八街市の伝統文化である「八街神社大祭」の開催に、患者さまも大喜びでした。

「八街神社大祭」とは、各区で保有している「山車」「屋台」を曳いて地域を巡行するお祭りです。各区で異なる顔を見せる山車や屋台、お囃子は様々な地域の様式や歴史を間近で感じることができ、特に八街市は千葉県東西のお囃子が混在する「合流点」とも言われています。

少しずつ「ピーヒョロー」「ドンドンッ」と笛や太鼓の音が聞こえてきた頃、多くの方が集まりました。

当院の正面駐車場では、地域の子供たちによる踊りが披露され、色鮮やかに活気あふれる姿に患者さまも楽しそうな様子でした。踊りが終わると、「見られて良かった」と移動する屋台に手を振って見送りました。



◆「七五三」が行われる年齢の意味をご存知ですか？

七五三は、平安時代の頃から宮中で行われていた3つの儀式（髪置きの儀・袴着の儀・帯解の儀）がもとになったと言われています。昔は医療技術や環境も悪く、育てるのが大変だったため、子供の健全な成長を願った親が無事に育ったことを喜び、節目に神様に感謝してお祝いしたことが現在の七五三の原型になったそうです。（諸説あります）

ではなぜ3歳、5歳、7歳のタイミングでお祝いするのでしょうか。これは暦が中国から伝わった際、奇数は縁起がいいとされており「3歳で言葉を理解し、5歳で知恵がつき、7歳で乳歯が生え替わる」という成長の節目の歳のためとも言われています。特に7歳は、「神のうち（神の子）」から人間として現世に完全に誕生する大きな祝いの歳とされていたため、重要視する地方が多かったそうです。（事務員R）

入院・転院のご相談

<空所情報>※11/7現在
回復期病棟(0床) 療養病棟(0床)
ホームページで確認できます



医療法人社団誠和会長谷川病院
■地域連携部(MSW): 渡邊、山本、安部
TEL: 043(444)0137
FAX: 043(444)0257
HP: <http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>

